

第44回 防錆防食技術発表大会

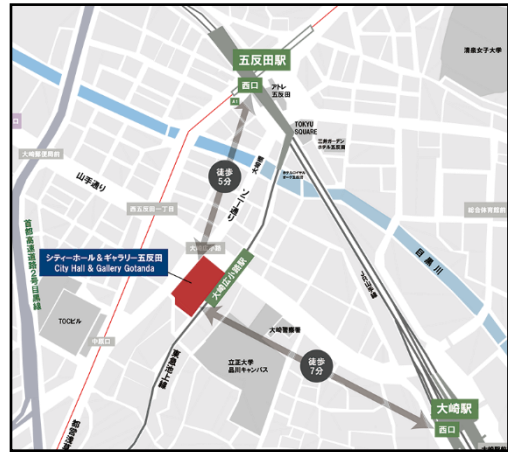
主催：一般社団法人 日本防錆技術協会

協賛：（一社）軽金属学会、（一社）色材協会、（一社）樹脂ライニング工業会、ステンレス協会、石油連盟、全国鍍金工業組合連合会、（一社）電気学会、（公社）土木学会、（一社）日本アルミニウム協会、（一財）日本ウエザリングテストセンター、（一社）日本ガス協会、（一社）日本機械学会、（一社）日本橋梁建設協会、（一社）日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会、（一社）日本建材・住宅設備産業協会、（一社）日本建設業連合会、（一社）日本建築学会、日本建築仕上学会、日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター、（一社）日本鋼構造協会、（公社）日本コンクリート工学会、（公社）日本材料学会、（公社）日本水道協会、（一社）日本鉄鋼協会、（一社）日本鉄鋼連盟、（一財）日本電子部品信頼性センター、日本塗装技術協会、（一社）日本塗装工業会、（一財）日本塗料検査協会、（一社）日本塗料工業会、（公社）日本プラントメンテナンス協会、日本溶射工業会、（一社）日本溶射学会、（一社）日本溶融亜鉛鍍金協会、日本溶融アルミニウムめっき協会、（一社）表面技術協会、（公社）腐食防食学会、防食・補修工法研究会
(50音順)

会期：令和6年7月4日（木）～5日（金）

会場：シティホール&ギャラリー五反田
五反田JPビルディング3階
TEL 03-5747-9111

JR・都営地下鉄 五反田駅
西口より徒歩 5分
〒141-0031
東京都品川区西五反田8-4-13



会費

単位：円

区分	令和6年6月24日(月)まで	令和6年6月25日(火)～当日
当協会会員*	21,000	23,000
第64回防錆技術学校受講生	21,000	23,000
協賛学協会会員	21,000	23,000
一般	25,000	27,000
学生	8,000	8,000

(*：正、賛助、防錆管理士会会員) (消費税10%含む)

登録番号 T7010405010537

発表大会での発表につきまして、ビデオ撮影、写真撮影、録音などは、禁止します。

会場内でのPCの使用は休憩時間のみとし、発表中の使用は禁止します。

申し込み問合せ先 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館309
一般社団法人 日本防錆技術協会 第44回防錆防食技術発表大会事務局
TEL 03-3434-0451 FAX 03-3434-0452

第44回防錆防食技術発表大会プログラム

第1日 7月4日(木)

時 間	
9:05	開会のあいさつ
腐食	[座長:長谷川 完]
9:10 ～ 9:30	101 海洋鋼構造物のマクロセル腐食を再現する実験系の提案 東京理科大学 ○橋本 永手 港湾空港技術研究所 山路 徹、小池賢太郎 鹿児島大学 出口 青空
9:30 ～ 9:50	102 安定同位体を用いた錆層中の塩化物イオンの透過挙動の解析 日本製鉄株 ○菅江 清信、大塚 康代 日鉄テクノロジー株 上村 隆之
9:50 ～ 10:10	103 定電位試験による SUS420 鋼の孔食発生メカニズム解析 富士電機株 ○阿部 陽介、都甲 文享
10:10 ～ 10:30	104 大気暴露した鉄鋼材料の腐食と表面電位分布との関連 旭川工高専 ○河村 風花、山崎聡之朗、齋藤 向葵 " 西田 奎将、千葉 誠
休憩 (10分)	
腐食事例・腐食抑制剤	[座長:橋本 永手]
10:40 ～ 10:55	事例001 長期暴露された地中埋設鋼構造物の腐食状況と対策例 東日本電信電話 ○塚田 惇一、大河原勝良、大木 翔太、折口 壮志
10:55 ～ 11:15	105 好気性微生物の代謝による鉄筋コンクリートの腐食抑制技術の開発 安藤ハザマ ○林 俊斉、中村 孝道、齋藤 淳 静岡理工科大学 西田 孝弘 愛媛大学 河合 慶有 港湾空港技術研究所 小池賢太郎
11:15 ～ 11:35	106 ゼオライト充填による光硬化樹脂の耐食性向上効果 日本大学大学院 ○高井 駿、齋藤 光平 日本大学 酒井 哲也、三友 信夫 東京工業大学 Kurniawan Winarto、久保内昌敏
昼 休 憩 (50分)	
特別講演 I	[司会:審良 善和]
12:25 ～ 13:15	「JASO M 609 自動車腐食試験法の改正」 自動車技術会 材料部会 腐食試験法小委員会 リーダー トヨタ自動車株 川口 博史 氏
休憩 (10分)	

素地調整・前処理 [座長：富山 禎仁]	
13:25 ～ 13:45	107 ヒドロキシ酸系除錆剤による錆除去工法 スズカファイン(株) ○山田 新、佐藤 博昭、中西 功 建設塗装工業(株) 鈴木 隼人
13:45 ～ 14:05	108 レーザークリーニング工法による鋼橋塗装メンテナンスの提案 材料システム研究所 ○京 将司 (一社) クリーンレーザー工法協会 新川 光浩 クリーンレーザージャパン(株) 本村 孔作
休憩 (10分)	
塗装・塗料 [座長：志鶴 真介]	
14:15 ～ 14:35	109 塗膜へのカプセル分散による自己修復性の付与とこの寒冷地耐性 旭川高専 ○高田 りん、千葉 誠
14:35 ～ 14:55	110 アルミニウム材料表面への自己修復性塗膜形成について ～アノード酸化皮膜細孔を利用した自己修復性塗膜～ 旭川工専 ○大村 祥矢、高田 りん、千葉 誠
14:55 ～ 15:15	111 鋼構造物への適用に向けた粉体塗料の防食性能に関する検討 (公財) 鉄道総合技術研究所 ○山中 翔、坂本 達朗 (株) トウペ 木村 武久、吉村 秀治
休憩 (10分)	
めっき・溶射 [座長：古吟 孝]	
15:25 ～ 15:45	112 36年間暴露したZn溶射鋼管の皮膜組成変化と防錆効果 綜研テクニックス(株) ○武井 正幸
15:45 ～ 16:05	113 溶融亜鉛めっきに含まれるPbやBiが与える耐食性への影響評価 鹿児島大学大学院 ○富永 裕人 鹿児島大学学術研究院 審良 善和、山口 明伸 シーケー金属(株) 大橋 一善、清水 友也
休憩 (10分)	
第63回防錆技術学校優秀論文賞 [座長：坂本 達朗]	
16:15 ～ 16:35	114 停止保管中における排熱回収ボイラ伝熱管外面の腐食と対策 東京電力ホールディングス(株) ○平崎 敏史
16:35 ～ 16:55	115 鉄道橋の塗装工事における現状と維持管理のこれからについての考察 日綜産業(株) ○星野 佑介
休憩 (5分)	
製品技術発表 [司会：事務局]	
17:00 ～ 17:15	製001 高耐久性防水・防食システム ULTRA-WAX-TAPE SYSTEM 阿南電機(株) ○森 俊司

17:15 ～ 17:30	製002 パルスレーザー照射機を用いた塗膜除去方法 (JPL 法) (一社) パルスレーザー振興協会 平山 武夫
17:40 ～ 18:30	技 術 交 流 会

第2日 7月5日(金)

時間	
促進・暴露試験 [座長：三輪 貴志]	
9:00 ～ 9:20	201 複合サイクル腐食試験中の腐食モニタリングによる腐食メカニズムの検討 日本製鉄(株) ○出路 丈時 日鉄テクノロジー(株) 上村 隆之
9:20 ～ 9:40	202 模擬構造物を使用した大気暴露試験—銚子10年目の暴露試験片の表面変化— (一財)日本ウエザリングテストセンター ○額賀 圭介
9:40 ～ 10:00	203 土中に51年間埋設された各種塗覆装鋼管の防食性評価 日鉄エンジニアリング(株) ○金田 文香、佐藤 弘隆
休憩 (10分)	
電気防食 I [座長：鈴木千代子]	
10:10 ～ 10:30	204 RC 構造物に適用される電気防食工法の モニタリング位置の違いが防食効果に及ぼす影響 鹿児島大学大学院 ○柿園 愛菜、出口 青空 鹿児島大学学術研究院 審良 善和、山口 明伸
10:30 ～ 10:50	205 アノードベッドの設置に関する一考察 防食・補修工法研究会 ○柏木 達夫
休憩 (10分)	
電気防食 II [座長：藤城 正樹]	
11:00 ～ 11:20	206 海水練りコンクリートへの材齢初期からの電気防食の適用による防食効果 九州大学大学院 ○野澤 郁人、福永 隆之、濱田 秀則 (株)ナカボーテック 大谷 俊介
11:20 ～ 11:40	207 海水練りコンクリート中鉄筋への太陽光発電を用いた電気防食の適用に関する研究 九州大学 ○島津 有希、井ノ坂史弥、野澤 郁人 " 福永 隆之、濱田 秀則 (株)ナカボーテック 染谷 望、小林 浩之
昼 休 憩 (50分)	
特別講演 II [司会：菅江 清信]	
12:30 ～ 13:20	「種々の腐食センサを用いた大気腐食モニタリング」 琉球大学 押川 渡 氏
休憩 (10分)	
いまさら聞けない用語 [司会：西田 孝弘]	
13:30 ～ 13:50	「分極曲線測定」 (株)ナカボーテック ○小林 浩之

13:50 ～ 14:00	映画 [司会：事務局] 「JR 西日本山陰本線 鋼橋桁交換工事」
休憩 (5分)	
試験・検査 [座長：松野 英則]	
14:05 ～ 14:25	208 海洋環境に長期暴露されたウレタンエラストマー被覆における各種非破壊調査結果 港湾空港技術研究所 ○小池賢太郎、山路 徹 静岡理工科大学 西田 孝弘
14:25 ～ 14:45	209 塗装鋼橋の下塗り塗料を対象とした赤外線による膜厚計測手法の検討 (公財) 鉄道総合技術研究所 ○坂本 達朗、田中 裕志
14:45 ～ 15:05	210 促進試験機により作製した腐食鋼材の特性評価 (国研) 土木研究所 ○島袋 智尋、富山 禎仁
休憩 (10分)	
防錆剤Ⅰ [座長：城村 真衣]	
15:15 ～ 15:35	211 亜硝酸ナトリウムの箱型容器における防錆効果と成分濃度の実際 (株)イーパック ○近藤 裕樹、會田 敬三、松本加央里
15:35 ～ 15:55	212 乾燥剤の有効範囲の測定 日本化工機材(株) ○高橋 裕美
休憩 (10分)	
防錆剤Ⅱ [座長：會田 敬三]	
16:05 ～ 16:25	213 各種紙材に梱包する鋼板に対する防錆油の防錆効果 出光興産(株) ○長瀬 直樹
16:25 ～ 16:45	214 温水環境における防錆剤の腐食抑制効果に及ぼす塩化物イオンの影響評価 東京ガスネットワーク ○大工原 毅、田沢 祐三、加藤 智也、中村 康朗
16:45 ～ 16:55	若手技術者優秀発表賞 表彰

第44回 防錆防食技術発表大会参加申込書

送付日：令和年__月__日

受付No. _____

会員種別	参加者氏名	技術交流会 出・欠	所属・役職名
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会員・一般		出・欠	
会社名			
住所	〒		
連絡先責任者 所属・氏名			TEL FAX
e-mail	@		
会 費	・会員（当協会正会員・賛助会員・ 防錆管理士会会員・協賛団体）		_____名 _____円
	・第64回防錆技術学校受講生 受講No. _____		_____名 _____円
	・一 般		_____名 _____円
	・学 生		_____名 _____円
			計 _____名 _____円
予稿集の 事前送付	要・不要	予稿集の事前送付をご希望の方は、送料を加えた額をお振り込み下さい。 1名 400円、 2名 470円、 3名 540円、 4名 610円、 5名 680円	

申 込：所要事項をご記入の上、FAX、郵送、又はEmail（jacc@jacc1.or.jp）^{イテ}でお申込ください。

QRコードよりWEBからのお申込みも可能です。

入 金：請求書が必要な場合には、欄外に記載下さい。



振込先：三菱UFJ銀行 本店 当座：7658372

シ) ニホボ ヌケイジ ヨツキヨカイ

口座名：（一社）日本防錆技術協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

機械振興会館309

一般社団法人 日本防錆技術協会

<https://forms.gle/bAp5KBqW247926xT8>

TEL 03-3434-0451

FAX 03-3434-0452